

京都府内の保育所・認定こども園等における独自実践事例

市町村名 〇〇市法人名 社会福祉法人〇〇〇会園名 〇〇保育園

1 専門職種等の独自の配置・活用について

京都府の基準条例や国の公定価格で求められている人員配置に上乗せして、独自に、専門職種等を配置・活用している場合は、その内容を記載してください。

No	事業内容	効果
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政の人員配置基準に加えて、保護者対応のため、独自にソーシャルワーカーを2名配置。 ・ 保護者からの家庭内の相談やクレーム等があった際には、ソーシャルワーカーが担任保育士とともに対応にあたる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家の力も加わることにより、保護者に対し、スムーズで質の高い対応が可能となるとともに、保育士にとっても業務負担の軽減につながっている。
2		
3		
4		

※欄が足りない場合は、必要に応じて、追加してください。

2 児童・保護者に対する独自サービスについて

法律に基づき実施している教育・保育や、地域子ども・子育て支援事業など以外で、園独自に実施しているサービスがある場合は、その内容を記載してください。

No	事業内容	効果
1	<ul style="list-style-type: none">・ 保育園に入園していない家庭のお子さんに対して、週1日程度、他の入園児童に混じって一緒に保育を提供している。	<ul style="list-style-type: none">・ 保護者が在宅で一人で育児することの不安や弊害の解消に加え、子どもにとっても同世代の子どもや親以外の大人と関わることで、より健やかに成長する機会を提供している。
2		
3		
4		

※欄が足りない場合は、必要に応じて、追加してください。

3 その他の取組について

上記1・2以外で、園独自に実施している取組等がある場合は、その内容を記載してください。

No	事業内容	効果
1	・保育士に対して、住居手当を支給するとともに、法人で借り上げた駐車場を無料で提供。	・遠隔地出身の保育士についても、近隣から通う保育士と同程度の処遇を確保することで、人材の確保につながっている。
2		
3		
4		

※欄が足りない場合は、必要に応じて、追加してください。